

## 2年生総合的な学習“土岐川ゼミ”

### ～土岐川の支流・笠原川での生物調査①～



絶滅危惧Ⅱ類(環境省) アカザ 体長 8cm



#### 生物調査①を行いました！

なかなか天候に恵まれず、一度中止となっていた笠原川での生物調査を7月14日に土岐川観察館さんの指導のもと土岐川と笠原川の合流地点で実施することができました。事前に学習していた水質調査手法や生物採取方法・生物同定方法を実際に体験しました。生物採取では数にして約1000匹。種類にして約15種の生物を採取し、\*同定作業を行いました。多治見市の準絶滅危惧種に指定されているアカザも2匹確認できました。特定外来生物でもあるオオクチバスの稚魚1匹も確認でき、その場で駆除も行いました。生物採取は正しい方法で安全に意識をしながら1時間程度行いました。同定作業ではなかなか魚の名前が出てこず、時間がかかってしまい、何匹かの生物を死なせてしまいました。改めて、同定作業は時間との勝負ということを実感しました。短期目標としては笠原川の生物調査をしっかりと行い、学会等で発表をすることです。また長期目標としては土岐川観察館さんと多治見高校で協力をして、ふるさと笠原川の自然再生を行うことです。この2大目標を達成するために、日々活動を行っていきます。次回は同じポイントで本格的な生物調査②を行います。

#### 生徒の感想

本格的な生物調査をするのは初めてでした。生物を捕獲するためにはいろいろな工夫が必要でとても難しかったです。同定作業もとても難しく、大変でした。自分はまだまだ魚の名前を覚えきれていないので、次回からはしっかり覚えてスムーズな同定作業を行いたいです。

\*同定作業・・・生物の種類を特定する作業。今回は体長も計測しました。

担当：杉本真弥 佐賀達矢 下総郁子